

チーク造作材

大阪市内のお寺さんにチーク材の造作用板を購入して頂きました。凄く有名なお寺ですが、実名の掲載は控えさせていただきます。

1月の12日お昼前にお電話を頂き当日の午後、服部商店まで材を見に来て頂き、購入して頂いたのですが、取引までに25年間の時間が掛りました。先方のお寺さんは宮大工を自社でお抱えになっています。小生はこの宮大工さんの以前お勤めになっていた会社に25年位昔に一度営業で訪問したことが有ります。

その当時の記憶は多少は有りますが凄く薄い記憶を辿りました。そして大工さんがその会社名を仰った時に、昔の記憶が鮮明に蘇ってきました。当時は亡き父親の元で一生懸命新規開拓をしていましたが、まさか20有余年も先に繋がるとは全く想像もしていませんでした。

購入して頂いた樹種はチーク・ナラ・ニレ・クリ・ウオールナット材ですが、小生が一番お寺さんに気に入って頂いたのがチーク材だと思います。

お施主様から最初、小生がお聞きしたのは『屋根は有るが、少しは雨がかかる所に使用します。どの樹種が良いですか。』でした。木であれば雨露に耐える処理を施したならば、あらゆる現場で使用出来ますが、まさかお寺さんで米スギ等の処理材を使って頂くと言う発想は全く有りませんでした。小生は予算の有無で推薦する樹種を決して決めません。予算有りて提案材を決めてしまうと、良い提案になりません。

最初に材木のプロとしてご使用になられる現場をお聞きします。そしてそれにはどの樹種が最適なのかを判断します。そしてご使用になられる現場のサイズに合った在庫が弊社の在庫から検討しご提示させていただきます。これが普通の流れです。この流れに沿って提案できれば大きな間違いの発生は少ないと思います。

チーク材の造作をお寺さんに使うのは決して特殊な使い方では有りません。京都府宇治に有る黄檗山万福寺にチーク材が多く使用されています。(25歳で服部商店に入社しましたが、その当時材木屋の集まりで座禅を組みに出かけた事を思い出します。)



お参りに来て頂ける方々に見ても触れても優しい広葉樹を多く使って頂いたことに感謝しています。又お寺さんが繁栄しいつまでも人々の苦悩・悩み等をお聞きしてくれる心の支えになってくれる存在として地元密着して有り続けて欲しいと思います。

3枚の写真は納めさせて頂いたチーク材の施工現場です。



アメリカ買付け原木入荷

昨年12月に買い付けしたアメリカ広葉樹原木が入荷しました。1月25日にコンテナが大阪港に到着し阪南港運さんの土場に横持ちし1月30日土曜日に盤出しをして頂き無事3コンテナをおろしました。今回の分はウイスコンシン州産のアメリカ広葉樹原木87本です。



12月15日にアメリカの現地ヤードにて買い付けをして1か月半で大阪府岸和田市に荷物が到着しました。普通はクリスマスとお正月休暇が有るので丸2か月掛る『12月16日と12月17日検品材は2月中旬から下旬大阪入港予定』のが普通ですが、現地のアメリカ人社長の格別の計らいで早く到着したことを嬉しく思います。小生の初心者英語力では有りますが2月1日の朝一番にお礼の電子メールを送りました。

ところで87本を阪南港運さんの土場にアメリカ広葉樹原木を並べると下記の事が頭をよぎりました。

- 1、まずまずの買い付けでは無かったかと言う安ど感としんどかったアメリカ出張の思い。
- 2、2月と3月は大変忙しいと予測出来ますが、それを無事こなせるかなと言う不安感。
- 3、北海道の出材状況から見て決して間違っていないのだということを自分に言い聞かせる気持ちとライバル達はどう考えるのかという不安感。
- 4、高騰するロシア材のナラ・タモの代用と言う考え方ではなく、新しい服部商店のアメリカ広葉樹製材品の取りくみと御客様への提案・商品提供の取り組みが本当にエンドユーザーに届くのかと言う心配。
- 5、新しく取り組むウイスコンシン州産のホワイトオークの出来がどうかと言う心配。

1~5以外の事も多分頭の中に有ります。それは不安感だと思いますが、それにいちいち考え込んでいたら、埒が上がりませんと思いますので、毎日を一生懸命全身全霊の気持ちと体でこなしていこうと思っています。

3月にもう一度アメリカに出かけたいと思っています。それには買いつけてきた反省点の整理が確実に必要です。それが出来て次のステップが有ると思います。

嬉しいメールを頂きました。

株式会社服部商店

藪 郁恵さま

お世話になっております。石巻はとても寒くなってきましたが、どうやらこれから寒波がくるようです。私も生徒たちも、寒さに負けず元気に過ごしております。ご心配いただき、ありがとうございます。

また、木の器が完成しましたので、何点か写真を送らせていただきます。初めて使う道具に苦戦しながらも、木のぬくもりを感じながら作業することができました。それぞれ思い思いに作りはじめ、完成したときには、ひとつのモノには、多くの人の手が加わり、たくさんの人の思いが詰まっているのだと気付いてくれました。ありがとうございました。

また機会があれば是非、よろしく願いいたします。藪さま、みなさまもお身体大切にしてくださいね。

宮城県石巻工業高等学校



作業としては、初めに治具（小さく切った合板にウマを付けました）を作成した後、丸ノミと小刀をつかい、少しずつ彫りすすめました。最後にヤスリがけをしているときには、あたりを舞う木の粉で皆真っ白になりながらも、とても良い表情で作業をすすめていました。

今回つかせていただいたカツラについて、生徒たちはあまり馴染みがなかったようですが、実際に手に取り、扱ってみることで、様々感じるものがあつたようです。先にいただいていた新聞の内容について、少し話をさせていたいただいたのですが、木についての興味も持たせていただいたこと、ありがとうございました。私自身も、ひとつの材料でも、関わる人によって様々な表情をみせてくれることなど、あらためて感じる事ができ、とても勉強になりました。

上記の写真とメールはカツラ材を購入頂いた先生からのです。勿論先生に服部新聞で日本全国の方達にお見せして良いと言う御許可を頂いています。

ところで極上のカツラ材では有りませんが、生徒たちの思いが込められた作品のせいか解りませんが、美しさと力強さ、そして上品さが醸し出されていると思います。その理由は、服部新聞にこの記事を書き始めた時は、解りませんでした。多分こうではないかと思う事が徐々に浮かんできました。

- 1、日本固有のカツラ材独特の上品さを引き出す先生のデザイン力と生徒の作品制作の情熱。
- 2、生徒たちが先生の指導のもと、作品を作っていく時の一心不乱に取り組んでいる情熱。
- 3、日本を襲った未曾有の東日本大震災の物的な被害と心の葛藤との戦いに負けない情熱。

1~3の事を以上のメールから小生は思いましたが、多分こんな理由以上の事が有ると思います。言葉で表す事が非常に困難な事が多いと思います。

被災地の先生と生徒が一生懸命作り上げた作品を全国の方に見て頂く事で東日本大震災から立ち直ろうとしている方々に力を与えて頂きたいと思います。

第15回服部商店勉強会の最終お知らせ

3月5日午前10時から1時間30分の予定でアメリカ広葉樹原木の製材を見て頂きます。



上記は昨年開催した時の写真です。昨年はホワイトオーク原木の製材を見て頂きました。今年はブラックアッシュの原木の製材を見て頂きます。ブラックアッシュの製材品は極一部の方は承知されていると思いますが、原木の方は殆どの方が御存じないと思います。



下の左の写真はブラックアッシュのベニヤグレードです。ベニヤグレードのブラックアッシュ原木は広大な土場に8本しかないのです。そのうち小生が気に入った2本を購入して来ましたが、その中の1本が右の写真です。この原木の製材を見て頂きます。

今回の勉強会の狙いはブラックアッシュを服部商店の主力商品にする為に皆様にお見せするのでは有りませんが、小生も知らない木はまだ多く有ります。しかし知らないで済ませていたら材木屋を廃業しなくてはならない状況に陥っている事は厳然たる事実です。楽しく、やりがいも有り、世間から必要とされる材木屋になる事は一般の企業の常識です。その常識を普通に貫いているだけです。

もともとアメリカ広葉樹全体の量からして絶対的に数量が少ないのがブラックアッシュです。多く扱いたくとも現実無理な樹種ですが、先月号の服部新聞のNEWSでホワイトアッシュの病気の事をお知らせしましたが、ホワイトアッシュ材並びにロシア産タモ材の状況等を考えた時扱い数量が少なくともブラックアッシュ材を扱わない選択はないのです。

ところでブラックアッシュはタモの親戚だと思いますが、皮を剥いたら肌はキハダ色に近い色合いをしています。又木口の色は少しニレにも似ています。そう言う樹種だと思いますが、是非現物を見に来て下さい。

先月号を注意してみてください。お得情報が掲載しています。

感謝セール

2月1日（月曜日）～3月5日（土曜日）迄1回のお買い上げ金額が10,000円以上のリピーターの御客様に限り5%の特別ご奉仕を致します。初めての方は2回目以降が対象です。

F A X 0 7 2 - 4 2 2 - 8 5 7 7

masaaki@hattoriwood.co.jp



第2回目のアンケートをお願いします。

1、第15回服部商店勉強会『ブラックアッシュ原木の製材』に参加したい。

はい

いいえ

2、当日5.5%キャッシュバックの商品を購入したい。

はい

いいえ

会社名	
担当者名と人数	
ご住所	
T E L	
E-mail・FAX	
購入予定商品 樹種・品番をご記入下さい。	
購入予定商品 樹種・品番をご記入下さい。	

〒 596-0011

大阪府岸和田市木材町 16-1

T E L 072-438-0173・0511

(株)服部商店

服部雅章